

令和4年5月27日

保護者様

長崎市教育委員会  
健康教育課長  
学校教育課長  
長崎市立稲佐小学校  
校長 千布 本広

### 学校生活における児童生徒等のマスクの着用について

日頃より新型コロナウイルス感染拡大防止への様々なご配慮を賜り、誠にありがとうございます。さて、この度「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」が変更され、特にこれから夏季を迎えるにあたり、熱中症等も心配されることから、学校生活における児童生徒等のマスク着用に関する留意点について示されましたのでお知らせいたします。裏面（厚生労働省等作成リーフレット）も併せてご参照ください。

これからも、学校では感染拡大防止に努めてまいります。ご家庭においても、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

#### 1 マスク着用の基本的な考え方

- ◎人との距離（2m以上を目安）が確保できる場合は、マスクを着用する必要はありません（屋内で会話をする時は除く）。
- ◎人との距離を確保できない場合でも、熱中症の危険性があるときは、マスクを着用する必要はありません。ただし、マスクを外す際には、会話を控えるように指導します。

	身体的距離が確保できる (2m以上を目安)		身体的距離が確保できない	
	屋内	屋外	屋内	屋外
会話をする	着用を推奨(※)	着用の必要なし	着用を推奨	着用を推奨
ほとんど会話をしない	着用の必要なし	着用の必要なし	着用を推奨	着用の必要なし

※ 十分な換気など感染防止対策を講じている場合は外すことも可。

#### 2 具体的な場面

##### 【登下校】

- ・人との距離（2m以上を目安）が確保できる場合は、マスクを着用する必要はありません。
- ・人との距離が確保できない場合でも、熱中症防止の観点から、マスクを着用する必要はありません。ただし、マスクを外す際には、会話を控えるように指導します。

##### 【体育・運動部活動】

- ・授業中（運動中）はマスクを着用する必要はありません。ただし、近距離での組み合わせや接触を伴う活動は各競技団体のガイドライン等も踏まえて対応します。
- ・更衣室や部室等の共有エリアの利用時、部活動前後の集団での飲食時、集団での移動時等はマスク着用を含めた感染症対策の徹底を図ります。

##### 【教室での授業中】

- ・教室内では2mの身体的距離の確保は困難です。また、エアコンを利用している場合、熱中症の危険性は低いため、基本的にはマスクを着用します。

マスクについては、身体的な理由や様々な理由で着用を希望する方、着用を望まない方、双方の意見があります。上記を基本的な対応としますが、状況に応じて個別に対応します。周りの方へ着脱を強制することや差別やいじめ等につながる行為がないよう、お子様と一緒にご確認ください。

～裏面もご覧ください～

担当：教頭 田原真治

☎ 861-2650

# 子どものマスク着用について



人との距離（2m以上を目安）が確保できる場合  
においては、マスクを着用する必要はありません。  
また、就学前のお子さんについては、  
マスク着用を一律には求めていません。



## 就学児について

（小学校から高校段階）

### マスク着用の必要がない場面



#### 屋外

- ・ 人との距離が確保できる場合
  - ・ 人との距離が確保できなくても、  
会話をほとんど行わないような場合
- ＜例＞ 離れて行う運動や移動、  
鬼ごっこなど密にならない外遊び
- ＜例＞ 屋外で行う教育活動（自然観察・写生活動等）

#### 屋内

- ・ 人との距離が確保でき、  
会話をほとんど行わないような場合
- ＜例＞ 個人で行う読書や調べたり考えたりする学習

### 学校生活

屋外の運動場に限らず、  
プールや屋内の体育館等を含め、  
体育の授業や運動部活動、登下校の際

※運動部活動において接触を伴う活動を行う場合には、各競技団体が作成するガイドライン等を参照しましょう

※活動中以外の練習場所や更衣室等、食事や集団での移動を行う場合は、状況に応じて、マスク着用を含め感染対策を徹底しましょう

**高齢の方と会う時や病院に行く時は、マスクを着用しましょう。**

保育所・認定こども園・幼稚園等の

## 就学前児について

### 2歳未満

マスクの着用は推奨しません。

### 2歳以上の就学前の子ども

他者との距離にかかわらず、マスク着用を一律には求めて  
いません。マスクを着用する場合は、保護者や周りの  
大人が子どもの体調に十分注意した上で着用しましょう。



気をつける  
ポイント

- ▶ 夏場は、熱中症防止の観点から、マスクが必要な場面では、  
マスクを外すことを推奨します。
- ▶ マスクを着用しない場合であっても引き続き、手洗い、  
「密」の回避等の基本的な感染対策を継続しましょう。

※その他地域の状況に応じて、講じられている対策がある場合、それを踏まえ対応をお願いします。

